

2010年3月期

決算の概要

2010年5月12日

日本ユニシス株式会社
代表取締役上席副社長執行役員

白鳥恵治

2010年3月期 連結経営成績

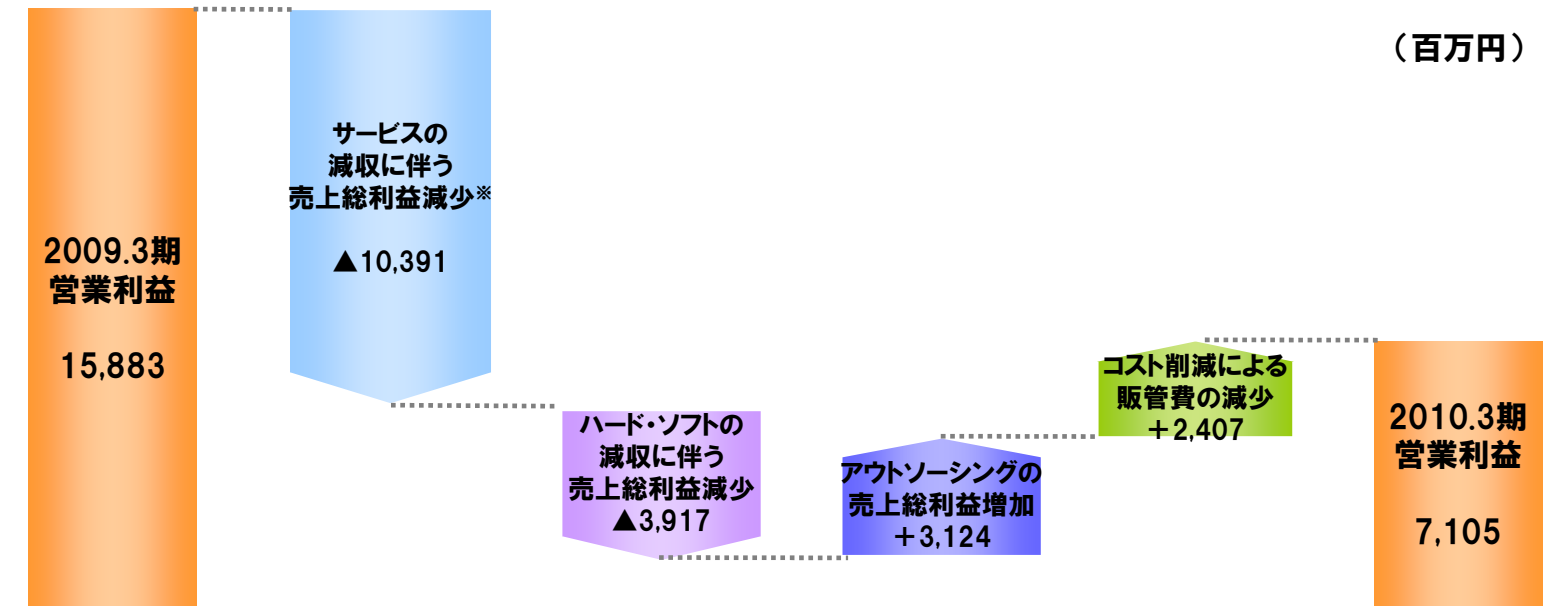
- 顧客企業のIT投資抑制の影響により減収、営業減益、当期純利益は36億円の黒字
- 中長期的な取組みにより、期末受注残高は微増

(百万円)

	2009年3月期		2010年3月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	310,127	—	271,084	—	▲39,042	▲12.6%
売上総利益	80,109	25.8%	68,924	25.4%	▲11,185	▲14.0%
販管費	64,225	20.7%	61,818	22.8%	▲2,407	▲3.7%
営業利益	15,883	5.1%	7,105	2.6%	▲8,778	▲55.3%
経常利益	15,116	4.9%	6,918	2.6%	▲8,197	▲54.2%
当期純利益	▲8,819	▲2.8%	3,626	1.3%	+12,446	—
受注高	315,103	—	271,689	—	▲43,413	▲13.8%
受注残高	187,597	—	188,202	—	+604	+0.3%

2010年3月期 営業利益の前期比増減要因

- 減収に伴う売上総利益の減少をコスト削減ではカバーできず
- アウトソーシングは増収増益を確保



(百万円)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額
サービス売上総利益※	57,014	46,622	▲10,391
ハード・ソフト売上総利益	23,692	19,774	▲3,917
アウトソーシング売上総利益	▲598	2,526	+3,124
販 管 費	64,225	61,818	▲2,407

※アウトソーシングを除く

2010年3月期 キャッシュ・フローおよびバランスシートの状況

- 営業キャッシュ・フローは大幅な減収の影響で145億円に留まり、フリー・キャッシュ・フローは2億円のネガティブ
- 有利子負債は前期末比87億円改善

(百万円)

	2009年3月期	2010年3月期	増減額
営業キャッシュ・フロー	46,299	14,500	▲31,799
投資キャッシュ・フロー	▲20,247	▲14,700	+5,546
フリー・キャッシュ・フロー	26,051	▲200	▲26,252
現金及び現金同等物 期 末 残 高	36,046	25,461	▲10,584

(百万円)

	2009年3月期末	2010年3月期末	増減額
総 資 産	233,546	218,066	▲15,479
負 債	158,081	141,139	▲16,941
純 資 産	75,464	76,927	+1,462
有 利 子 負 債 (純 有 利 子 負 債)	90,526 (54,380)	81,848 (56,387)	▲8,677 (+2,006)

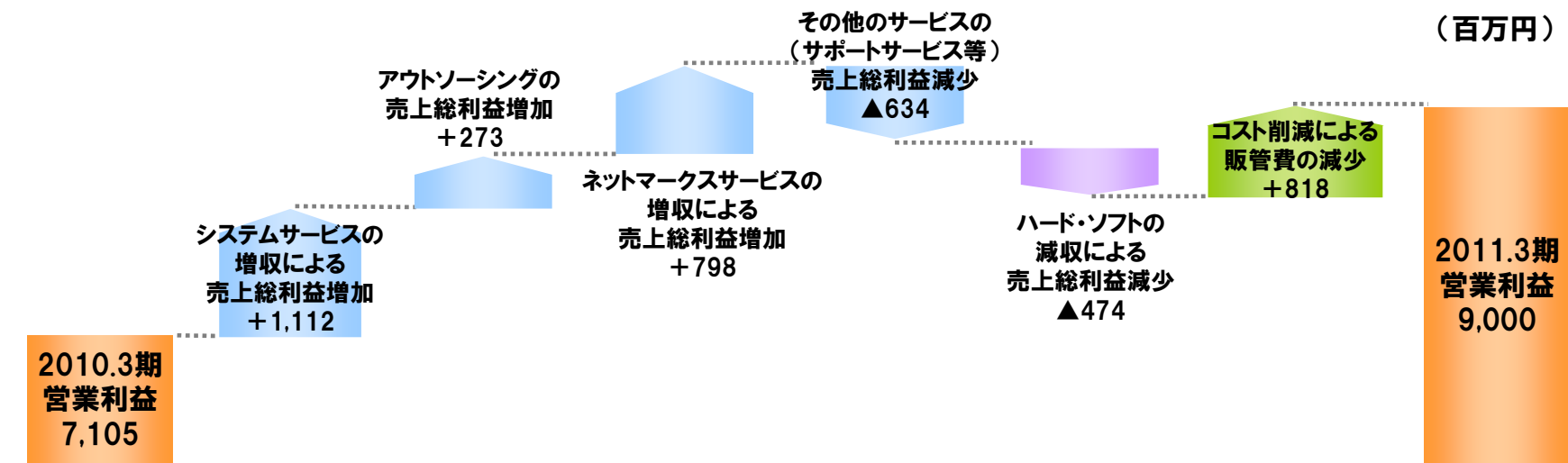
※純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び預金

2011年3月期 業績予想と営業利益の前期比増減要因

■ コスト改善を継続し、厳しい環境においても増益を確保

(百万円)

	2010年3月期		2011年3月期 予想		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	271,084	—	280,000	—	+8,915	+3.3%
売上総利益	68,924	25.4%	70,000	25.0%	+1,075	+1.6%
販管費	61,818	22.8%	61,000	21.8%	▲818	▲1.3%
営業利益	7,105	2.6%	9,000	3.2%	+1,894	+26.7%
経常利益	6,918	2.6%	8,200	2.9%	+1,281	+18.5%
当期純利益	3,626	1.3%	3,600	1.3%	▲26	▲0.7%



2011年3月期 キャッシュ・フロー見通しと予想配当

- 営業キャッシュ・フローの増加に加え、投資の減少により、フリー・キャッシュ・フローは増加
- 引続き有利子負債削減に注力

(百万円)

	2010年3月期	2011年3月期 予想	増減額
営業キャッシュ・フロー	14,500	17,400	+2,900
投資キャッシュ・フロー	▲14,700	▲12,000	+2,700
フリー・キャッシュ・フロー	▲200	5,400	+5,600
現金及び現金同等物 期末残高	25,461	25,182	▲279
有利子負債 (純有利子負債)	81,848 (56,387)	77,100 (51,918)	▲4,748 (▲4,469)

※純有利子負債 = 有利子負債 - 現金及び預金

- 1株当り配当金は通期10円の見込み

	2010年3月期	2011年3月期 予想	増減額
第 2 四 半 期 末	7.50円	5.00円	▲2.50円
期 末	2.50円	5.00円	+2.50円
合 計	10.00円	10.00円	—
連結配当性向	26.4%	26.6%	+0.2pt

成長計画2010

2010年5月12日

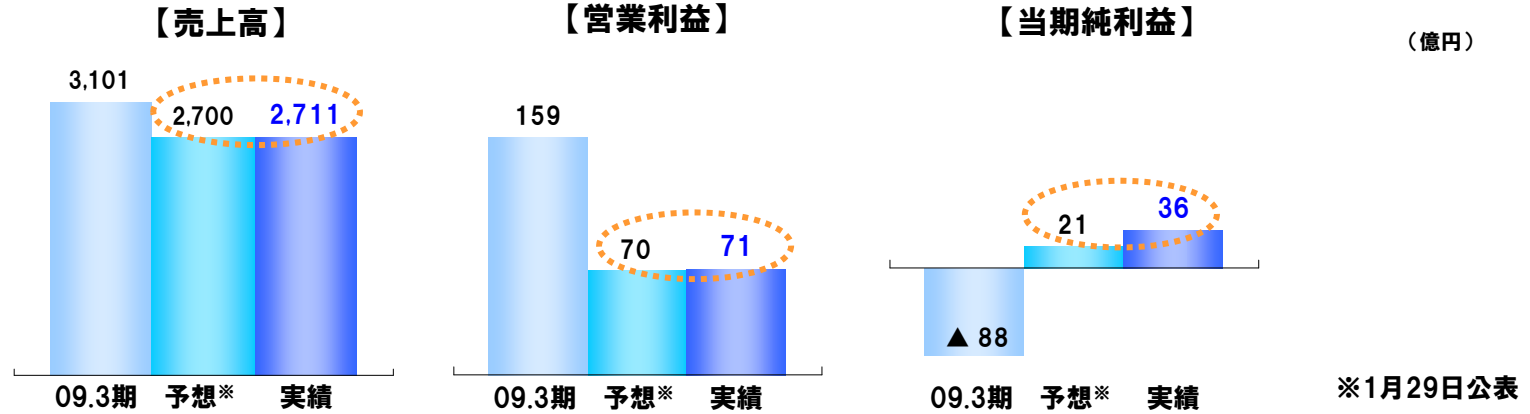
日本ユニシス株式会社

代表取締役社長

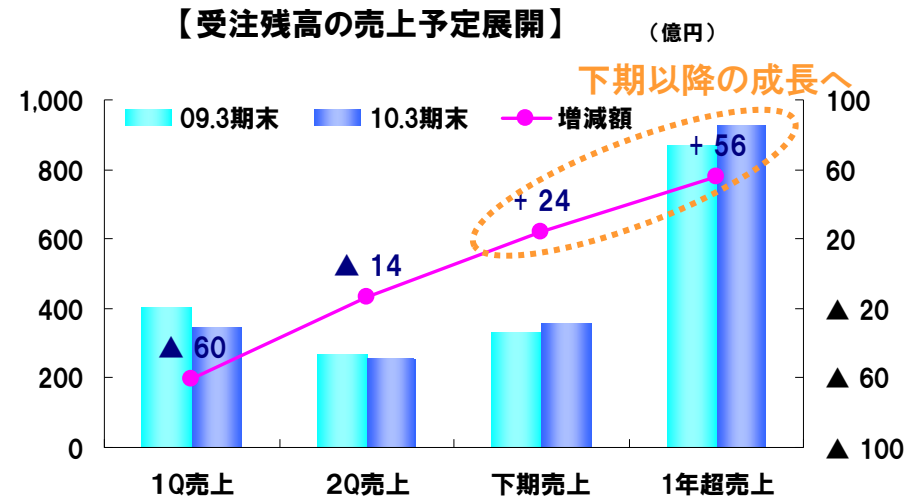
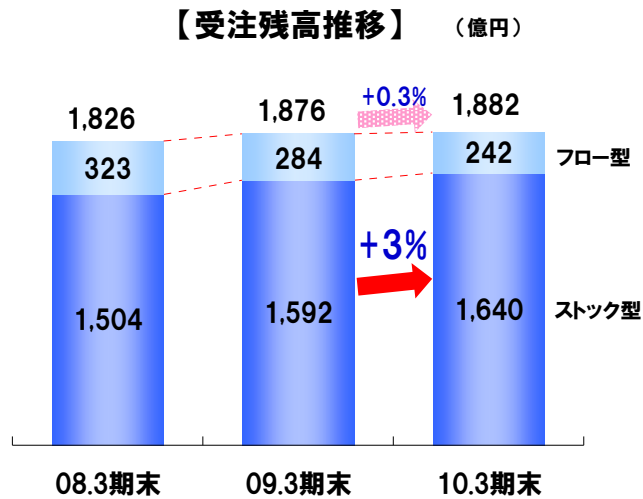
靱井勝人

2010年3月期の総括

3Q時の公表見通し※に対しては、売上、利益とも達成



中長期的成長に向けた施策によりストック型受注が増加、受注残高も微増

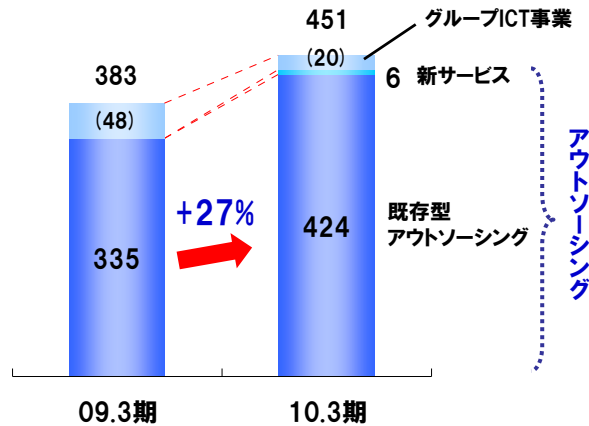


フロー型:システムサービス、製品販売、ネットマークスサービス(サポートサービスを除く)など
 ストック型:サポートサービス(ネットマークスを含む)、アウトソーシング、製品賃貸

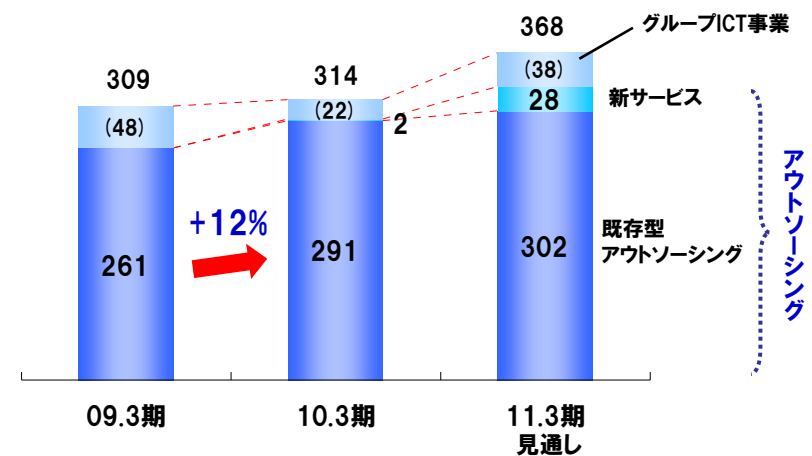
2010年3月期 成長施策の進捗状況

ICTサービスは受注・売上とも順調に成長、新サービスも徐々に拡大へ

【ICTサービス受注高推移】（億円）



【ICTサービス売上高推移】（億円）



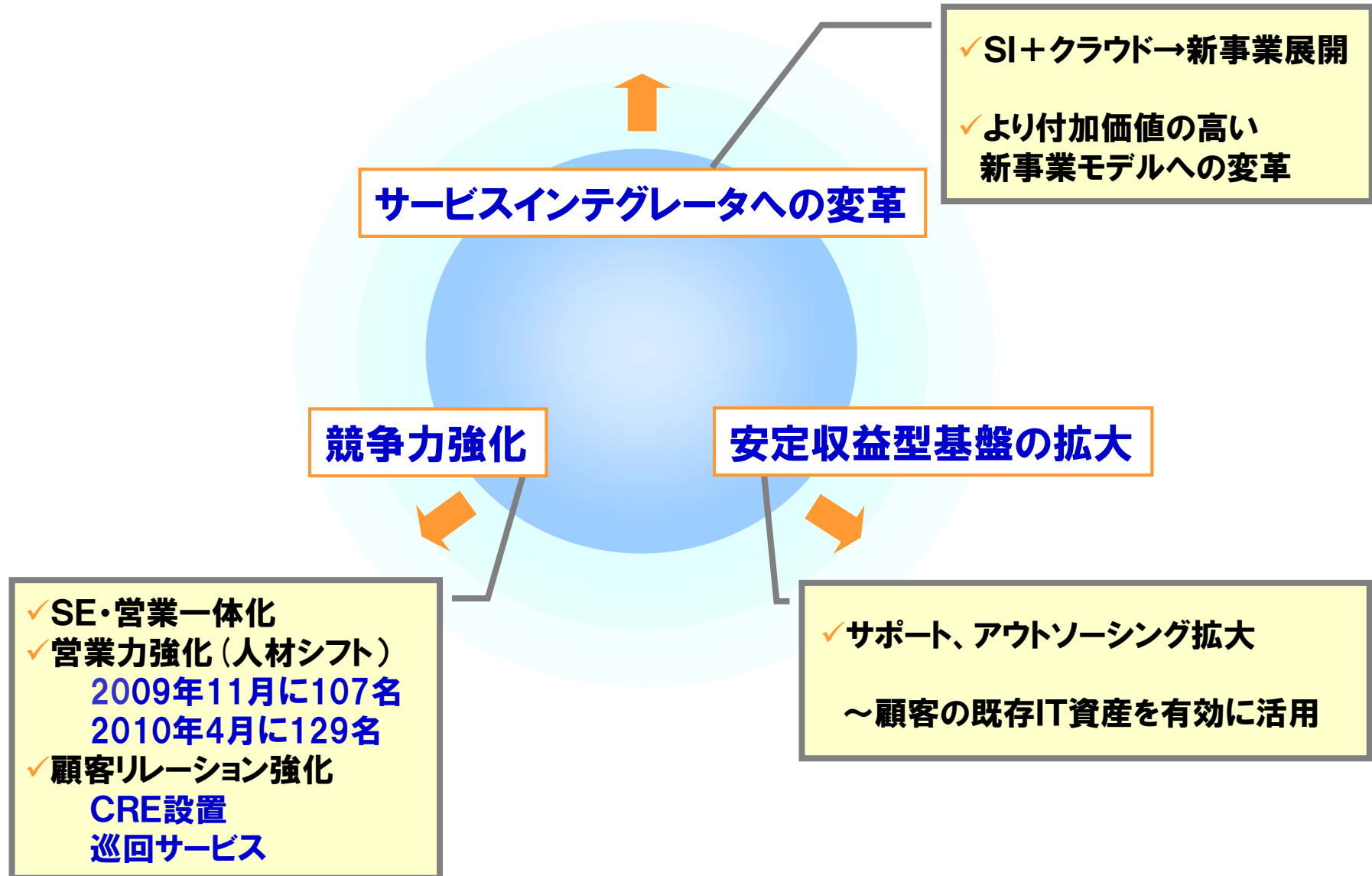
S-BITS事業の構造改革が着実に進展、『BankVision®』拡販へ前進

- ✓ 既存契約行の開発自営化に伴い、中長期的に運営コストが大幅削減
- ✓ 競争力強化に向けた対応強化(インフラのスリム化を実現(最大4割削減)など)

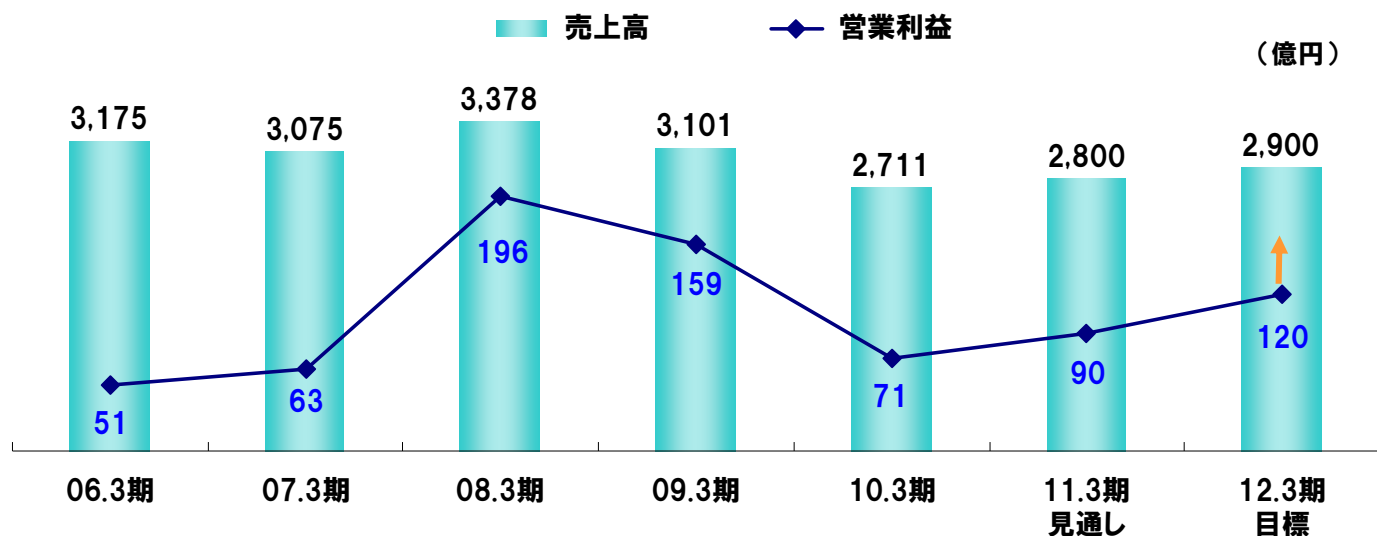
【BankVision 稼働スケジュール】

2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期
5月 百五銀行	1月 十八銀行	1月 筑邦銀行	5月 佐賀銀行 5月 紀陽銀行 1月 山梨中央銀行(予)	鹿児島銀行(予)

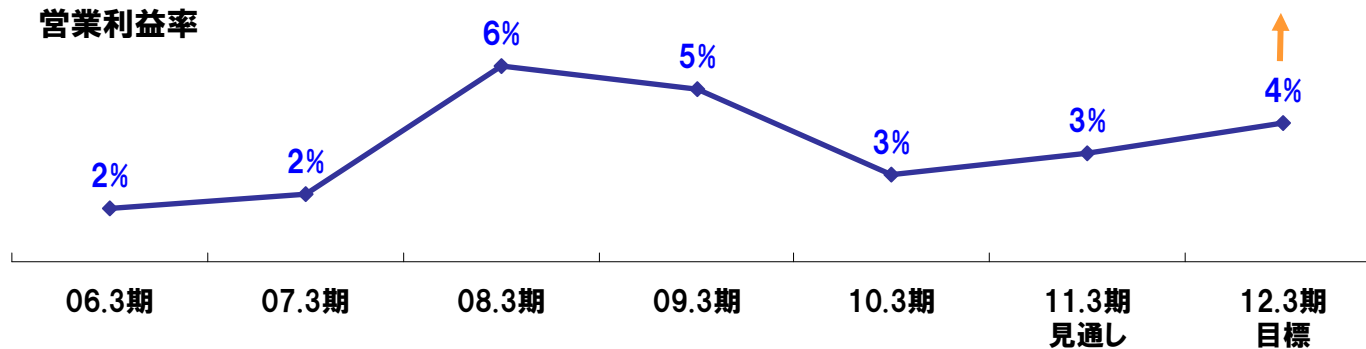
トップラインを成長軌道に乗せるための3つの挑戦



2012年3月期 売上高および営業利益の目標



営業利益率



ROE

06.3期	07.3期	08.3期	09.3期	10.3期	11.3期 見通し	12.3期 目標
2%	4%	3%	-11%	5%	5%	7%

(ご参考)

当社が目指す 「サービスインテグレータ」とは

現状認識

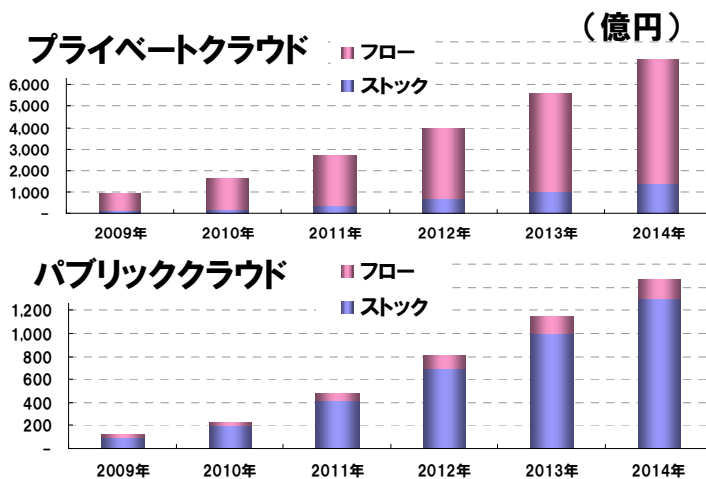
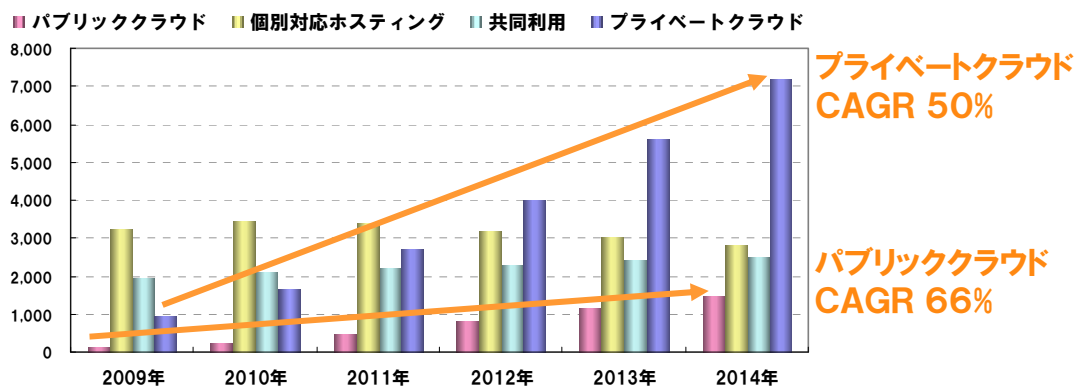
- ✓ 企業は、「戦略的IT投資」に意欲的だが、既存IT資産は効率化(仮想化)を進める
- ✓ 超大手企業は、まず自社IT基盤のプライベートクラウド化に着手
- ✓ 「パブリッククラウド、SaaS」の導入に際し、自社の既存ITとの連携を危惧

より、付加価値の高い「サービス」を提供

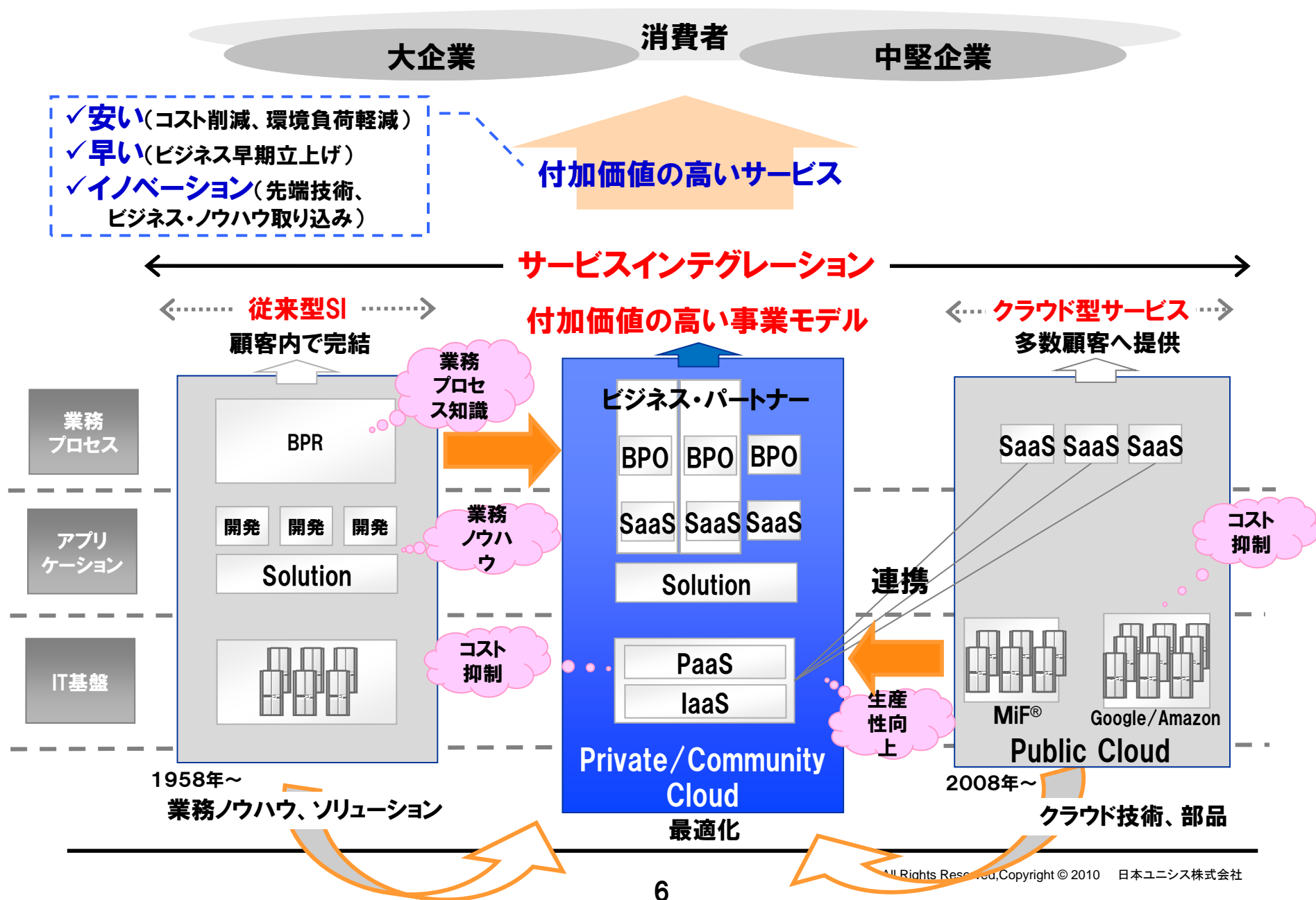
クラウド基盤上で複数サービス(複数業態、複数ベンダー)を
組み合わせた最適な環境を、ワンストップで提供

パブリッククラウドが高成長。規模では当面プライベートクラウドのフロー投資が牽引

＜クラウドコンピューティングの市場ポテンシャル＞



SI & クラウドでの実績を活かし、サービスインテグレーション事業を展開



U&U

Users & Unisys

UNISYS

(注)本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。